

# 図書館日記

2019年(平成31年)1月

## 明けましておめでとございます

昨年も多くの方にむつ市立図書館をご利用いただきありがとうございました。

今年もよろしくお願いいたします。

みなさん初詣には行かれましたか？初詣で楽しみなのがおみくじ！という方もいらっしゃるのではないでしょうか。

そこで、図書館でもおみくじをご用意しました。

1月4日から10日までの間、メインカウンターに大人用とこども用を置いています。

期間中は何度でもひくことができますので、お気軽に今年の運試しをしてみてくださいね！

(1月5日)



## 1月の特別展示&イベントのお知らせ

### 1月の特別展示

#### 《一般書コーナー》

##### ○和

『おみくじ集めハンドブック』 八木 透/監修

『ふろしき自由自在』

森田 知都子/著

『日本の伝承折り紙』

小林 一夫/著



##### ○笑う門には福来たる

『超高速！参勤交代リターンズ』 土橋 章宏/著

『シマエナガちゃん』 小原 玲/著

『オー！ファーザー』 伊坂 幸太郎/著

##### ○図書館員の気まぐれ展示：手紙

『恋文の技術』 森見 登美彦/著

『わくわくアイデア絵手紙』 岡本 サヨ子/著

『書き方のマナーとコツ』 杉山 美奈子/監修

#### 《児童書コーナー》

##### ○ふゆ

『クレヨン色の村のひみつ』 本多 菜緒/作

『ゆきのしたのおともだち』 ばん たくま/作

『Walking in a winter wonderland』

Tim Hopgood/絵 ほか

##### ○文豪入門

『人間失格』 太宰 治/著

『坊っちゃん』 夏目 漱石/著

『ハムレット』 ウィリアム・シェイクスピア/原作

##### ○季節の展示：おしょうがつ

『娘に伝えたいおせち料理と季節のごちそう』

本田 明子/著

『なんてだじゃれなお正月』 石崎 洋司/作

『おもちおばけ』 ささき ようこ/さく・え

(1月6日)

### 『土曜おはなし会』(無料・申込不要)

日時：毎週土曜日午後2時から

場所：むつ市立図書館 児童コーナーおはなしのへや

内容：「おはなしの木」、「ひばの会」、「交通安全母の会」による絵本や紙芝居の読み聞かせをおこなっています。

※1月は5日、12日、19日、26日の4回実施

### 『日曜シネマ』(無料・申込不要)

日時：1月13日(日)午後2時から

1月27日(日)午後2時から

場所：むつ市立図書館あすなろホール

作品：『君に届け』(2010年・日本・128分)

監督：熊澤 尚人

出演：多部 未華子、三浦 春馬、蓮佛 美沙子、桐谷 美鈴 ほか

内容：見た目が暗く周りから「貞子」と呼ばれる黒沼爽子(多部未華子)は、クラスになじめないでいた。しかし、その外見とは裏腹にけなげで純粋な彼女に、誰からも好かれるクラスの中心的存在の風早翔太(三浦春馬)はひそかに好意を抱いていた。風早の言葉を励みに、爽子は徐々にほかのクラスメートたちと打ち解けるようになっていく。

## 今年もやります 付録抽選会！！

図書館で購入した本や、雑誌についてきた付録をゲットできるチャンス！！

図書館にて応募用紙に、氏名、カード番号、欲しい付録の番号を記入し、応募箱に入れてください。抽選で各1名ずつにプレゼントいたします。

応募できるのはおひとり様1点までとさせていただきます。

【応募期間】1月25日(金)～2月11日(月・祝)

【発表】2月16日(土)

【引換期間】2月16日(土)～2月27日(水)

\* 当選発表は、応募用紙にある番号をホームページ・館内に貼り出してお知らせします。

\* 当選は各自で確認していただくようお願いいたします。個別の連絡はいたしません。

\* 当選した方は応募用紙の控え(引換券)をお持ちになり、カウンターで当選品と交換してください。

\* 引換期間内(2月27日まで)に取りにこられない場合は、当選無効とさせていただきます。

バッグや万年筆等さまざまな付録があります。期間中にぜひ来館して気になるものがないか、お確かめください。

(1月14日)

## 1月の特別展示(2)



児童書コーナー季節の展示が変わりましたのでご紹介します。

○節分

『せつぶんだまめまきだ』

桜井信夫/作、赤坂三好/絵

『オニの生活図鑑』 ヒサ クニヒコ/文・絵

『作って楽しい!食べておいしい!!巻きずし』

飾 卷子/著

(1月20日)

## 直木賞と芥川賞

第160回直木賞・芥川賞の受賞作品が発表されました。

直木賞…「宝島」真藤順丈/著

芥川賞

「ニムロッド」上田岳弘/著

(1月31日単行本発売予定)

「1R1分34秒」町屋良平/著

(1月31日単行本発売予定)

文学賞作品はとても人気があるので、受賞とともに借りられて、予約も一気に数件はいたりします。

都会の図書館では人気や話題の本には100件くらいも予約がはいることもあるらしいですよ!

100人目の人はいったい何ヶ月待ちになるんでしょうね…気が遠くなります。

そんな「直木賞」の豆知識。

「直木賞」というのは通称で、正式名称は「直木三十五賞」といいます。直木三十五さんという小説家が由来で、本名は「植村宗一」。植という漢字の部首→「直」と「木」を使って筆名を決めたそうです。三十五というのはその時の年齢です。三十一歳の時に「直木三十一」と名づけてから、毎年「三十二」「三十三」…と名前を変えていったそうです。

「直木三十五賞」無名・新人及び中堅作家による大衆小説作品に与えられる文学賞です。ぜひ読んでみてください!

(1月23日)